

18歳の壁』と学びの場 現場の声が示す課題

衆議院議員
森ようすけ

一般財団法人メルディア
事務局長
永野周平



18歳になると、これまで利用していた放課後等デイサービスが使えなくなる、いわゆる「18歳の壁」。障がいのある方とその家族にとって、深刻な問題です。支援の現場に立つメルディア事務局長・永野周平氏と、政治の立場から課題解決に取り組む衆議院議員・森ようすけ氏が、その実態について語り合いました。

15時以降の居場所がない
18歳以降の障がい者たち

永野周平事務局長（以下、永野） 私たちのカウンセリングルームには、まだお子さんが未就学児なのに、「18歳になった時のことを考えると不安だ」と相談される親御さんが非常に多いです。

森ようすけ議員（以下、森） まさにその声が、私がこの問題に取り組むきっかけでした。「こくみんA Iプロジェクト」で政策課題を募集したところ、「18歳の壁を何とかしてほしい」という声が想像以上に寄せられたのです。

永野 そうだったのですね。

森 現場で痛感したのは、18歳を過ぎると放課後等デイサービスが利用できなくなり、15時以降の預け先がなくなる現実です。保護者の方は生活のために仕事を続けたいのに、預け先がなく諦めざるを得ない。世田谷区でも、18歳以降の障がいのある方を受け入れている事業所には希望者が殺到し、週5希望でも週1しか利用できない状況でした。

永野 18歳以降の日中サービスはいくつかありますが、基本は15時までです。「延長支援加算」という制度もありますが、人員配置を考えると延長は現実的ではありません。

森 15時までなら1交代制で回せますが、延長すると2交代制になり、人件費や送

迎コストが増えてしまう。延長支援加算は良い取り組みですが、もう一歩が足りていない現状です。

永野 18歳以降、15時からの時間をどうするか。ここに親御さんの不安の核心がありますね。

森 特別支援学校の放課後の空き教室を、15時以降のデイサービスに活用するなど、既存の施設をうまく使う工夫も必要だと思います。

発達のスピードに合わせて
18歳以降が学べる場づくりを

森 もう一つの問題は「学びの場」です。高校卒業後、私たちは大学などで社会に出るための準備期間がありますが、障がいがあると18歳で急に社会に出なければならぬ制度にも疑問があります。

永野 私たちの支援の中でも、社会生活の基本的なマナーや人間関係を学び直れないまま社会に出て、もう一度学び直しにいらっしゃるケースも珍しくありません。

森 視察した私立の特別支援学校「旭学園」では、「専攻科」として18歳以降の3年間で、社会に出るための準備や訓練をしっかりと行います。その結果、就職後の定着率が上がるそうです。

永野 素晴らしい取り組みですね。

森 ただ、そのような専攻科は全国でわずか10校、都内では1校のみ。制度自体の

認知が進んでいないのが問題です。

永野 現行の学校教育でも「留年」は可能ですよ。留年が普通に選択できる環境が整えば、今の制度でも対応できる気がします。

森 親御さんや先生の「留年＝失敗」という固定概念を取り払う必要がありますね。文部科学大臣にも提言したところ「各教育委員会の判断で可能だ」という

前向きな回答をいただきました。「留年」という言い方をなくし、発達に合わせた柔軟な進級の仕組みに転換していくべきだと思います。

「やりがい搾取」に頼らない
持続可能な福祉サービスへ

森 支援教育の「担い手」も大きな課題です。特別支援学級の担当には育休明けの先生や、教える科目に空きがない先生が配属されると聞きます。

永野 専門性や意欲に基づく配置ではない、ということですね。

森 先ほど紹介した旭学園のように、特別支援教育を強く志望する先生が集まり、みんなが生き生きとした環境の学校もあります。一方で、私立の特別支援教育全体としては、公立と比べて行政支援の枠組みが小さく、給与や待遇の面で、制度上どうしても限定されてしまっています。

永野 先生方の熱意に対して十分な処遇が伴いづらいという、業界

全体の構造的な課題がありますね。

森 当事者の親御さんが福祉サービスの提供側に回るケースも多いですが、これも自助の頑張り頼りすぎた状態です。「福祉で儲けるのは悪」という風潮は根強いですが、利益が出て職員に適切に還元できれば、良い人材は集まらず持続もしません。

永野 「親なき後」の不安から必死に働いてお金を残そうとしても、所得制限に引っかかり、手当が打ち切られてしまうという声もあります。

森 働けば働くほど支援が受けられなくなるという制度は、働くモチベーションを妨げてしまう。国民民主党としても、障がい児福祉の所得制限撤廃を強く訴えています。

永野 課題は山積みですが、こうして政治が現場の声を拾い上げ、壁を一つずつ崩していってくれる



衆議院議員 森ようすけ

国民民主党所属、東京13区選出の衆議院議員。2024年の第50回衆議院選挙で初当選。これまでに会社経営者、環境省職員、外資系戦略コンサルタントなどを経験。現在は、障がい者福祉に関する政策提言などを掲げる。





みいちゃん's SWEETS



お菓子で見つけた未来への道

「場面緘黙症」と「自閉スペクトラム症」というふたつの特性を持つ、杉之原みずきさん。小学生の頃から洋菓子店の店長としてお菓子作りに励んできました。この春に学校を卒業するみずきさんの今までの歩みとこれからについて、お母さんの千里さんにお話を伺いました。



店長
杉之原みずきさん

特性で体が動かなくなり
集団生活が難しくなった

杉之原みずきさんは小さな頃から大人しい印象の子でした。保育園で制作活動がしづらなくなったことに疑問を持ち、先生の勧めで検査を受けてみると、小学校入学前に「自閉症スペクトラム」と「場面緘黙症」と診断されました。「それまで私たちは、単なる大人しい子だと思っていたので、本当に驚きました」とお母さんの千里さん。

入学後は通常学級に入りましたが、場面緘黙症の症状で声が出にくくだけでなく、環境の変化で体が硬直し、動かせるのは眼球だけという状態に。常時介助が必要になり、2年生から同じ学校内の特別支援学級に移りました。

また、耳よりも目からの情報の方が理解しやすい「視覚優位」の特性もあります。「話す言葉より文字の方が理解しやすいので、『LINE』して『字で書いて』と言うこともあります」と千里さん。その後、3年生までは順調でしたが、4年生で環境の変化から不登校になりました。

不登校の先に見つけた
「お菓子作り」の道

学校に行かなくなり時間ができたみずきさんは、「お菓子作りがしたい」と言い出しました。「もともと私もお菓子作

制度では、工賃が月に数千円ということも珍しくなく、自立が難しいのが現実です。親も失敗させたくないから守りがちですが、親のマインドが変わらないと、子どもも変われません。

2025年秋、千里さんは株式会社を設立。みずきさんの「自分で稼ぐ経験」を元に、障がいのある無関係者ならず、生きづらさを抱える人たちが個人事業主として自立できる道をサポートする活動を始めました。

「卒業後は作業所へ、というレールだけが道ではありません。たとえ月に千円でも自分の力で稼ぐことができれば、それは大きな自信になります。みいちゃんのようにハンデがあっても、常識に縛られずに一歩踏み出せることを伝えたいです」。

みずきさんの作る、可愛い「くまさんのケーキ」。それは、みずきさんが社会とつながり、夢を見つけた証です。彼女の挑戦は、今、同じように悩む家族たちへ、あたたかな希望の光を灯しています。



小学6年生の
みいちゃん

援の事業所も見学しましたが、体が動かなくなる症状から、働くのは難しいと感じたといいます。

「でも、お菓子の腕はどんどん上達していく。これを何かにできないかと思ひ、地元のマルシェに出店してみることにしました。それがきっかけで、6年生の4月には、県の施設で月1回のカフェをオープン。口コミで評判が広がり、夏には大行列に。お客さんが喜ぶ姿に「これだ」と確信した千里さん。みずきさんの希望もあり、6年生の1月に「みいちゃんのお菓子工房」を開店しました。

人前で作業する工房は
訓練の場所にもなっている

工房は、キッチンとフロアをあえてガ

福祉からの卒業を目指して、
サポート活動始める

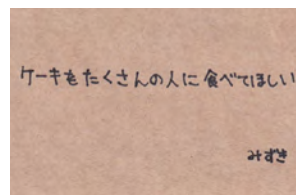
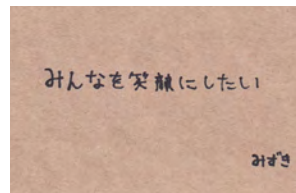
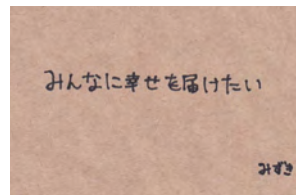
みずきさんには3つの夢があります。「みんなに幸せを届けたい」「みんなを笑顔にしたい」「ケーキをたくさんの人に食べてほしい」。

「この夢に、私が寄り添っている感じがす」と千里さんは微笑みます。

みずきさんとの経験を通し、千里さんは「既存の福祉のあり方」に疑問を持つようになりま

した。「今の福祉

みいちゃんの 3つの夢



TANEBI STORY一期生募集中!

2026年春、学びと実践をつなぐ伴奏型プログラム「TANEBI STORY」を開講予定。支援されるだけでなく、自分で生きる力を育むスクールを、アンバサダー・みいちゃんと一緒に歩みます。説明会参加者募集中。

説明会お申し込みは
こちらから!



TANEBI
STORY



杉之原千里さん

滋賀県在住。「みいちゃんのお菓子工房」のオーナー。3児の母で、現役会社員。家族以外とコミュニケーションが取れないみいちゃんをサポートする。企業や大学、自治体、教育関係者への講演活動も行う。



滋賀県近江八幡市にあるケーキ店。焼き菓子など、オンラインショップでは全国発送も可能。

りが好きで、小さい頃から一緒に作っていました。それが楽しかったんだと思います。でも私も仕事がありましたし、材料だけ買って作るのは任せていました」。

小学生がひとりでレシピを調べ、お菓子を作る。失敗を繰り返しながら「もっと上手になりたい」と挑戦を重ね、腕を上げていきました。

携帯を持つと、自分で作ったものをSNSに上げるように。最初は焼きおにぎりの写真でしたが、それが初めてのオンラインでの交流になりました。自分が作ったものに「いいね」と反応がある。それは、みずきさんにとっても新鮮な経験でした。

お菓子作りが上達していく一方で、千里さんには「将来、どう働いていけるだろう」という不安がありました。就労支

3名様 PRESENT



D

杉之原千里「みいちゃんのお菓子工房」12歳の店長兼パティシエ誕生～子育てのアンラーニング～(2024、PHPエディターズ・グループ)

詳しくはP.31



おさんぽ DE 楽しむ！ ＜宇宙玉＞ 世界にひとつの“宇宙”を。 ～寒川でガラス制作体験& 茅ヶ崎で海風リラックス～



神奈川県高座郡寒川町にある「ぐり工房」で、
ガラスの中に宇宙が広がる
“宇宙玉づくり”を体験しました。炎と色材が生み出す
小さな銀河に、思わず感動。体験後は電車で
約10分の茅ヶ崎駅から海沿いでランチ&
散策のゆったり旅をご紹介します。

体験・ガラスの中の宇宙

小さな宇宙を手のひらに

相模線・寒川駅からほど近い場所にある「ぐり工房」は、酸素バーナーワークによるオリジナルガラス作品を制作・販売する工房です。今回は人気の「宇宙玉づくり」を体験。バーナーの炎でガラスを溶かし、色ガラスや銀を重ねると、透明な球体の中に星雲のような模様が浮かび上がります。その美しさと幻想的な光景に、思わず時間を忘れるほど。世界にひとつだけの銀河は、取っ手をつけてネックレスにするもよし、部屋に飾るもよし、の思い出の一品になります。

体験のあとは、電車で茅ヶ崎方面へ移動し、サザンビーチがさき周辺をのんびり散策。海岸線に出ると、明るい砂浜が広がり、心地よい風に吹かれ開放感に包まれます。モニュメント「茅ヶ崎サザンC」をくぐり抜けて海を眺めたり、ビーチ沿いのカフェで休憩したり、思い思いにリラックス。寒川の静かな工房でのものづくり体験と、茅ヶ崎の海辺の景色が続くこのコースは、日帰りでも十分に満足できる癒しのおさんぽ時間となりまし



体験スタート！



【STEP1】ベースカラーを選ぶ

ガラス玉は「Blue / Green / Blue + Red」の3種から選択。また、惑星に見立てたオパールの有無等、デザインやサイズ感についても選択。ベースが違うだけで、仕上がりの“宇宙の表情”もまったく変わるのが面白いところです。

【STEP2】バーナーワークの基礎を練習

棒状のガラスを酸素バーナーで溶かし、回しながら丸く整えていきます。炎に入れる角度で形が変わるため、先生の指示を聞きながら慎重に作業。炎に入れた後は透明でも高温なので扱いはゆっくり丁寧に。



棒を火に対して垂直、
床と並行に保ち、
均一に回し続けよう！



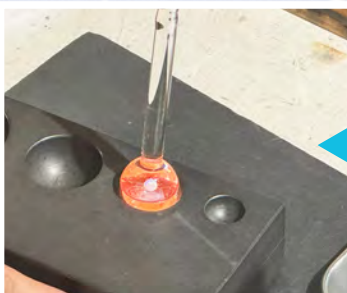
作る人によって
出来上がりも様々！

【STEP3】 銀河をつくる

気化した銀で色付けされたガラスを炎の中でねじり、“銀河”となるパートを作成。銀河の正体は銀。白背景では黄色く、黒背景では青く見えます。



ゆっくり温度を
下げながら冷まします



【STEP5】黒ガラスを重ねて 宇宙玉の完成！

丸く形を整えたら、下側に黒いガラスの膜を貼り付けます。最後の仕上げに向けて、再度全体を丸く整えていきます。出来上がったら30分かけてガラスを冷まして完成！



波音とともに開放的な砂浜で休憩

茅ヶ崎駅から徒歩20分のサザンビーチがさきの名所「茅ヶ崎サザンC」では、海と空のブルーを背景に記念写真を撮る人の姿も多く、のんびりとした時間が流れます。制作した宇宙玉を海辺の光にかざすと、自然光の中でまた違う輝きを見せてくれました。波音を聞きながら眺めるガラスは、寒川で集中して作った自分だけの作品をより愛おしく感じさせてくれます。



ぐり工房

ポロシリケイトガラスを酸素バーナーで加工して、ガラス工芸品を作っている工房。代表森永さんの20年以上に渡る経験と技術を詰め込んだ酸素バーナーワークの教室や制作体験を行っている。

今回体験したのは・・・

宇宙コース・ライトコース(ペア・グループ) ¥8,800～
※最新の情報は公式サイトをご覧ください。
<https://www.guridrops.net/>



写真映えする お店がたくさん！



海沿いでおしゃれランチ

海沿いには豊富なメニューが揃ったレストランやカフェが軒を連ねます。冬でも過ごしやすいたたかなテラス席でおなかをしっかりと満たして散策も大満足。

宇宙玉とは？

透明なガラスの球体の中に星雲や惑星のような模様を閉じ込めた、バーナーワーク技法によるアクセサリー作品です。ガラスを高温の炎で溶かし、そこへ色ガラスや銀、オパールなどを重ねていくことで、奥行きのある幻想的な景色が生まれます。光の入り方によって表情が変わり、手のひらで角度を変えるたびに、まるで宇宙空間を旅しているかのような輝きが広がるのが魅力です。一つひとつの模様は同じものがなく、制作する人によって“その時だけの銀河”が生まれるのも特徴。アクセサリーとして身につけるだけでなく、インテリアとして飾る人も多く、小さな宇宙を身近に感じられるアート作品として人気を集めています。



障がいのある子の親なきあとの問題と自立に向けた将来設計の勉強会

当事者家族の目線で解説いたします

障がいのある子の親やきょうだい、そして支援者の方々に、その子の将来について知ってもらいたい。いつかはやってくる「親なきあと」問題について必要な知識や、自立に向けたお金の管理や福祉サービス・就労など…本人やご家族の抱える問題は多岐に渡ります。特に将来設計やお金に関しては、施設や相談支援機関では対応が難しいのが現状です。

今回の勉強会は、そんな将来への漠然とした不安について「親いるあいだ」に取り組んでおきたい対策や、「親なきあと」でも自分の力で安心して生活するための多種多様な事例を踏まえながら解説していきます。

後半は、障がい者のお金に関する専門家・ファイナンシャルアドバイザー協会から「親なきあとも大切な我が子がお金に困らない為にどうすればいいのか?」という視点から解説します。1円でも多く残す事も大切ですが、本人やきょうだい児が安心できる残し方や、今のうちに準備しておきたい仕組みをやさしく説明します。



講師 首藤 徹也

Profile

- ・一般社団法人あしたパートナーズ 代表理事
 - ・株式会社あしたパートナーズ 代表取締役
- 企業や障がい福祉事業者とのパートナーシップにより社会全体で障がいのある方がいるご家族を支えていく社会を目指して日々活動。大手企業・全国の特別支援学校・親の会・社会福祉協議会・障がい福祉施設でも多数講演する人気講師。



「親なきあと問題」
専門のオンライン
コミュニティ



あした
パートナーズ

開催スケジュール

◎名古屋会場 ウインクあいち

愛知県名古屋市中村区名駅4丁目4-38

参加費
無料

お申し込みは
こちらの
QRコードから



①2月25日(水)

午前の部: 10時～(受付 9時40分～)

午後の部: 13時30分～(受付 13時10分～)

●部屋…1303 ●定員…各40名

②2月28日(土)

午前の部: 10時～(受付 9時40分～)

午後の部: 13時30分～(受付 13時10分～)

●部屋…午前/1303・午後/1210 ●定員…各40名

◎東京会場 きゅりあん

東京都品川区東大井5-18-1

参加費
無料

お申し込みは
こちらの
QRコードから



③3月1日(日)

午前の部: 10時～(受付 9時40分～)

午後の部: 13時30分～(受付 13時10分～)

●部屋…6F 大会議室 ●定員…各40名

④3月4日(水)

午前の部: 10時～(受付 9時40分～)

午後の部: 13時30分～(受付 13時10分～)

●部屋…5F 第三講習室 ●定員…各40名

〈問い合わせ：一般社団法人ファイナンシャルアドバイザー協会(問い合わせはメールをお願いします)〉

障がいのある方の「学び」と「就労」、「お金」の未来設計
専門的な視点から、安心できるこれからを一緒に考えましょう



こんな不安、感じたことはありませんか？

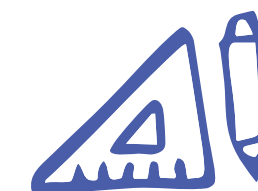
- ・子どもの将来が心配
- ・進路や働く姿が想像できない
- ・今が精一杯で先のことまで考えられない
- ・親がいなくなったあとのことを考えると不安
- ・親なきあとのきょうだい児(障がい者の兄弟姉妹)の将来の負担を考えると不安
- ・親なきあとに1円でも多く残してあげたいが、それ以上に本人が安心して暮らせる様に残してあげたい

小学生のうちは「学業や進路」が不安の中心でも、高校生になると「就職や自立」への不安が出てきます。今は、自分らしい生き方に合った学校選びができる時代。

だからこそ、大切なのは「将来自立して生活していける力」を育てることです。

一人になったときの未来を想像し備えることで、家族みんなが安心して過ごせる毎日に近づけます。

学びから1つでも多く、不安を「安心」に変えていきませんか？



YORISOU-未来

自立への第一歩





M Size
はじまり
~Again~
VOL.71

応援してくれる人々の愛情を 素直に受け止めて甘える大切さ

シンガーソングライター 水越けいこ

大切なライフワークである
各地でのコンサート

去年、冬が来る少し前にコンサートで九州を訪れました。私のコンサートは、東京や近郊での公演はもちろんですが、この度の九州は熊本（時に長崎）、定期的に大阪と名古屋、また新潟など、各地での公演も積極的に行っています。それらのコンサートの一本一本は本当に大切に、私のライフワークになっています。

変わってきた、地方仕事の際の
息子のケアへの考え

ここ数年、コンサートの企画立案からバックミュージシャンのブックイング、交通手段や宿泊の段取り、あらゆるお金の計算まで、基本的には私自身で行っています。いわゆるセルフ・プロデュースと言われているスタイルです。セルフ・プロデュースは段々と慣れてきた気もしますが、地方での仕事となると、私にはもう一つ考えなければならない大事な



事があります。それは、息子の麗良をどうケアするかという事です。そして、時が経つにつれて、段々と息子のケアについての考え方が変わってきました。

**息子を仕事現場に
連れて行き始めたきっかけ**

麗良が生まれ、まだ幼かった頃（麗良の健康状態が不安だった頃）、私は産休のような形で音楽活動を休止していました。その後、紆余曲折あり、音楽活動を再開するのですが、同時に講演活動も始めた為、全国各地での仕事が沢山ありました。当時の私の心境を正直に話すと、宿泊を兼ねる仕事が入る事は、とてもありがたいと思う反面「麗良を東京の家

に残して出掛ける不安」が大きくありました。もちろん、息子を家に一人で留守番させる訳ではなく、友人や仲の良いスタッフに、我が家に泊まりに来て貰うという形を取っていた訳ですが、それでも、やっぱり息子への心配が止むことはありませんでした。

当時のスタッフからは「そんなに心配なら、麗くんも一緒に連れて行ったらどうですか？」と幾度か提案されましたが、それはそれで、私自身が講演や歌唱に集中できるかな、という懸念もありました。そのように迷い続けた結果、なかなか息子を仕事現場に同行させる事はなく、初めて息子を同行させたのは、海外を巡る大型船での仕事でした。当時、息子を日本に置いて私だけ海外

人の愛情を
素直に受け止められるように

に出掛けるのは、精神的にまず在り得なかったです。折角の機会なので、麗良に海外旅行を体験させるのも悪くないなと思ったのが、その理由です。その仕事をきっかけに、息子を自分の仕事現場に連れていく機会が少しずつ増えました。そして今では、息子が現場に来ていても、私は私で100%ステージに集中する事が出来るようになりました。

このように、宿泊を伴う仕事の時、息子をケアする方法は、従来の方法に加え、もう一つ選択肢ができました。その2つ目の選択肢「麗良を仕事現場に連れて行く」という方法を得られた理由は、私達親子を応援してくれる沢山の方々の愛情が在り、私自身も、その愛情を確信したからだだと思います。昔の私は、シングルマザーという事もあり「麗良には私だけしかない。しっかり守らなければ」という思いが強すぎたのかも知れません。或いは、若かった私自身が、人の愛情を素直に受け止める余裕に欠けていたのかも知れません。

この熊本県でのコンサートは市を過ぎ2会場で行いました。とても彩り豊かなコンサートになったと思います。公演

水越 けいこ
シンガーソングライター。1978年「幸せをありがとう」でデビュー。TBSの朝の情報番組「8時の空」に田中星児と共にレギュラー出演。その後、「ほほにキスして」「Too Far Away」がヒット。現在はダウン症を持つ息子・麗良と2人暮らしをしながら音楽活動と講演活動を行っている。
<https://ameblo.jp/keiko-mizukoshi/>



メルディアは悩みや不安のあるご家族に 寄り添い、前を向いていく力をサポートします



発達ガイドブック 幼児期編

全28ページ
¥600+税
ご購入は
こちらから!

ASD 自閉スペクトラム症
ADHD 注意欠如・多動症
知的障がい

子どもの「不思議」「違和感」に寄り添う
発達ガイドブック
幼児期(3〜5歳)編

イラスト X 志士ノまる
監修 女子大学人間心理学部 日戸 由利教授

一般財団法人メルディア

できました!!

そして打ち合わせや取材を経て...

皆さまに手に取って
いただければ
小学生編も出せるように
なります!!



ついに完成!メルディア初のガイドブック

発達障がいのお子さんを初めて育てる親御さんに向けた、発達ガイドブックが完成しました。制作の背景や、発行までの想いを少しだけご紹介。
ぜひ多くの方に役立つガイドブックとなりますよう願っています。



志士ノまる フリーランスデザイナーの他、イラストレーターや漫画家として活躍するシングルマザー。長男のリュウくんは自閉症であり、軽度知的障がいでもある。まる著『シンママのはじめて育児は自閉症の子でした』(KADOKAWA、2022年)好評発売中。

(左)X(旧Twitter)
<https://x.com/shishishimaru>
(右)Instagram
<https://www.instagram.com/maru.manga/>



世界へ羽ばたく才能を育む

メルディア財団

「青少年スポーツ支援」



湘南ベルマーレ

一般財団法人メルディア 代表理事

石井 久継選手×小池 信三対談

メルディア財団の「青少年スポーツ支援事業」は、才能ある若者たちが経済的な理由で夢を諦めることなく、世界に羽ばたける環境を整えるための支援制度です。今回は、本制度の一期生であり、湘南ベルマーレ所属の石井久継選手と、メルディア財団の代表理事・小池信三による対談をお届けします。

小池 信三

一般財団法人メルディアの代表理事。障がい者支援事業やスポーツの育成支援を行う。広報誌『メルディア』では情報発信を通じ、地域と社会を繋ぐ活動を続けている。

石井 久継

2005年生まれ。岡山県出身。湘南ベルマーレ所属のミッドフィルダー。中学1年時にメルディア「青少年スポーツ支援」一期生として平塚に上京し、現在はプロとして活躍している。

U-20ワールドカップでは世界を感じて刺激になった

代表理事小池信三(以下・小池) 石井君のご活躍は拝見しています。2025年の秋には海外にも行かれていましたね。石井久継選手(以下・石井) ありがとうございます。9月に「FIFA U-20 ワールドカップ チリ2025」に出場しました。個人的には2ゴール決めましたが、チームはベスト16で敗退。親善試合とは違う緊張感や、命懸けでぶつかってくる海外選手の本気を感じ、いい刺激になりました。

小池 アンダーの試合で4万人も観客が入るなんて、日本では考えられませんか。

石井 特に開催国チリ戦は4万2千人の大観衆で、応援の熱気もすごかったです。海外の選手は生活が懸かっているため、1対1の場面でも気迫が違います。まさに世界を感じた大会でした。



「ここでサッカーをしたい」。
小6で支援を受けると決意

小池 私たちが「青少年スポーツの支援」を始めたのは、若者が世界に羽ばたける環境を作ることが使命だと考えたからです。「環境が才能を伸ばす」と信じ、民間としてできることをしたいと思っています。もともと財団の設立役員の一人が、ベルマーレに関わりのある人間だったというご縁もありました。

石井 僕が支援の話を聞いたのは小学6年生の時。岡山から湘南ベルマーレの練習に参加し、「ここでプレーしたい」と強く思いました。でも、岡山と神奈川での二重生活は家計的にも難しく、家族で

年生の夏にお会いしたのを覚えています。

石井 僕もよく覚えています。中1で母親と平塚に来たのですが、まず僕がサッカーに不自由なく打ち込める環境を整えてくださいました。そしてもう一つ、「活動報告書」の提出がありました。一日の生活とサッカーの振り返りを、中1から高3までの6年間、毎日書いていました。

小池 定期的に財団に提出してもらい、私たちがコメントをしてまた戻す、というやり取りを続けていましたね。

石井 はい。学生時代、自分を客観的に振り返る習慣を続けられたことは、僕の大きな糧になり、自信になっています。実は中学時代、なかなか活躍できずに悩んでいた時期が長かったです。この日記は、そういう正直な気持ちを書ける場所でもありました。それに対し、温かい言葉や時には正直な厳しい言葉をもらったのは励みになりました。まさに心の拠り所でしたね。あの時のやりとりがあったからこそ、心が折れることなく頑張れたと思っています。

最初のファンとして
今後も見守るという支援を

小池 支援の先輩である原直生選手(現FCティアモ枚方所属)や田中聡選手



メルディアとの日記が
悩んだ日々の支えに

小池 石井君は支援の1期生。小学校6



悩んでいました。そんな時、メルディアさんのサポートを受けることになり、夢を追える環境が整いました。この支援がなければ今の自分はなかったと思います。



©SHONAN BELLMARE

自分のために頑張れ！
それがチームのためになる

石井 今年はリーグ戦でなかなか勝てず、サポーターの皆さんには悔しい思いをさせてしまいました。ピッチで戦う僕たちがしっかりと結果を出し、皆さんと勝利のダンスを踊りたいです。今、支援を受けている後輩たちには、この環境が当たり前じゃないことを忘れずに、サッカーを楽しんでほしいですね。

小池 将来、プレミアリーグに行きたいなどの目標はありますか？

石井 まだ明確には決めてないんですが、今は自分のプレイを磨いて、チームのために地道に頑張っていきたいと思っています。

小池 石井君には、もっと上を目指して挑み続けてほしいです。よく「チームのために」と言いますが、まずは自分のために頑張ればいい。それが結果的にチームの力になります。これからも応援しています。もしプレミアに行ったら、ぜひ試合に招待してくださいね。

石井 もちろんです！ これからも頑張ります！

PRESENT

応募方法

右のQRコード*から必要事項をご記入の上、ご応募ください。当選者の発表は、賞品の発送をもってかえさせていただきます。
※QRコードは(株)デンソーウェーブの登録商標です。



2月28日
(土)
締切

A 3名様 倉持由香サイン色紙	B 3名様 ※色は選べません 本草ブックマーク2枚セット	C 3名様 ※色は選べません 国会議事堂ノート&高市総理ボールペンセット	D 3名様 杉之原千里 『みいちゃんのお菓子工房 12歳の店長 兼パティシエ誕生 ~子育てのアンラーニング~』 (2024.PHPエディタース・グループ)	E 1名様 ※ぐり工房作品とは別になります ネックレス(GOLD STONE)
F 1名様 ※15倍高倍率、IPX7防水 双眼鏡(Leacco)	G 1名様 ※USB接続可 スピーカー(Creative Pebble)	H 1名様 ※ブラシ、パレット付き 透明水彩絵の具24色(POSUCCESS)	I 1名様 ※ブラシ付き 水ぬりえ(TAETOE)	J 1名様 ※使用には別売りの単3形乾電池1本が必要です 壁掛け鳩時計(Fenteer)

お問い合わせはこちら



一般財団法人
メルディア
Meldia Foundation

〒169-0072
東京都新宿区大久保
2-5-22セキサクビル7F
一般財団法人
メルディア 宛て
TEL: 03-6302-1871
MAIL: org@mlda.jp

ホームページ
一般財団法人メルディアのホームページでは当財団の取り組みやイベント情報を掲載しています。X(旧Twitter)では湘南ベルマーレ観戦チケットプレゼントやスポーツ支援情報を発信しています。是非、ご覧ください。

X(旧Twitter)
https://x.com/gf_meldia

ホームページ
<https://mlda.jp>



一般財団法人 メルディア
Meldia Foundation

MELDIA

つなぐ

TOKYO HACHIOJI
BEE TRAINS

プロバスケットボールチーム東京八王子ビートレインズ

子どもたちに夢と未来を!—誰でも平等に夢を持ち、叶えることができる—

2026-2027シーズン **B.LEAGUE ONE**参入決定!

新体制となるBリーグ。ライブスポーツエンタメの迫力をぜひ会場でお楽しみください!
会場内には車椅子席、多目的トイレ、エレベーターをご用意しております。

ホームゲーム情報 **会場** エスフォルタアリーナ八王子(メイン)

2月6日(金) 19:20TIP OFF 2月7日(土) 15:00TIP OFF VS 湘南ユナイテッドBC	2月28日(土) 17:00TIP OFF 3月1日(日) 14:00TIP OFF VS 新潟アルビレックスBB
---	---

詳細は特設ページをご覧ください
<https://trains.tstar.jp/cart/events/56966>

八王子ビートレインズ公式サイト
<https://trains.co.jp/>



©TOKYO HACHIOJI BEE TRAINS/Photo:Tomonori Hoshi

メルディア特別プレゼント企画

計3名様!

石井選手のサイン色紙&グッズ贈呈!!

インタビュー後、石井選手に色紙とベルマーレの公式グッズへサインをしていただきました。こちらをメルディアから3名様にプレゼント! このチャンスを逃さないよう、ぜひご応募ください。



湘南ベルマーレ
プラクティス
シャツ

サッカーの応援に欠かせないプラクティスシャツにも、しっかりと77の数字が光っています。



湘南ベルマーレ
ペンライト

チーム公式のペンライト。石井選手のサインを様々なライティングで光らせるのもよし。

応募方法

こちらからアクセス後、必要事項をご記入の上ご応募ください。当選者の発表は、賞品の発送をもってかえさせていただきます。



2月28日
(土)
締切



1名様

サイン色紙

今後さらに活躍が期待できる石井選手。直筆のサイン色紙は、家の目立つところへ!



「もしかして、うちの子、ちょっと違う？」

その不安を感じるすべての親御さんへ
子どもの「不思議」「違和感」に寄り添う発達ガイドブック

3～5歳で感じる小さな「違和感」や「気になるサイン」を、
文章と漫画を交互に用いてわかりやすく整理。
その戸惑いを、ひとりで抱え込まないために。
専門家の知見と、実際の子育て経験をもとに、
家庭でできるチェックポイントや早期支援の考え方を
やさしくまとめた一冊です。



幼児期(3～5歳)編

好評
発売中！

子どもの「不思議」「違和感」に寄り添う 発達ガイドブック

ご購入は
こちらから



Amazon



楽天

定価 本体600円 + 税

発行所 一般財団法人メルディア
発売所 鈴木出版株式会社

一般財団法人メルディア
Meldia Foundation

3～5歳の“気になる”に気づいたら読む本

療育支援の実務経験もある日戸由刈教授の知見に基づいた内容を、自閉症児の息子さんを育てるシングルマザー・まるさんによる漫画で“やさしく読める”ガイドブックに仕上げました。

■監修者 日戸 由刈／相模女子大学 人間社会学部 人間心理学科 教授
心理学・自閉症スペクトラム症・心理的アセスメントの専門家。25年にわたり、子どもの発達支援・療育の現場に従事した経験も持つ。

■イラストレーター 志士ノ まる／イラストレーター・漫画家・デザイナー
フリーランスとして活動するシングルマザー。長男リュウくんは自閉症と軽度知的障がいがあり、その子育て経験を生かした作品づくりが共感を呼んでいる。